

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
HR2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	石川素子			実務 経験	有	職種	保育士				
授業概要											
HRを通して、自分の特性を知ったうえで、各自の目標実現のスキルアップをはかる。特に保育園実習に備えて、社会人としてのマナーを身につけ、実習の事前準備の内容を把握していく。実習の意義・留意点・実習計画と実践の方法について学び、HRの中でも計画・実践・振り返り・改善の一通りの作業を経験することで、見通しをもって行動できるようになる。人前で話すこと、実践することを継続して体験し、具体的に学ぶ。											
到達目標											
自身が自分の特性を知ったうえで、苦手な分野を克服し、得意な分野ではさらに経験を積むことができる。実際の保育園実習に参加する前の事前準備として、細菌検査等の検査を自分でを行い、園に提出する準備をする。実習後に、お礼状を書くことも予測できるので、文章例を学生自身が調べ、手紙文を作成できるようになる。実習先についてもホームページ等を用いて調べ、園の概要を自分で記入しておく。											
授業方法											
発表や、個人ワーク、グループワークをとり入れる。自分の特性を知ったうえで、文章を書くのが苦手な場合は、書く機会を増やす。発表が苦手な学生は、小規模グループでの発表にまず慣れてから、全員の前でできるように段階を踏んでいく。立案したものをグループで検証し、実践した結果も振り返りを行うことで、改善案を出し合って、より良い保育実践ができるようにつなげていく。											
成績評価方法											
授業時間内に行われる発表方法、内容についての評価（30%） 課題を総合的に評価する（50%） 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する（20%）											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。保育者の役割の一つに”子どもの模範となる”ことがあることから、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	前期振り返り、紅華祭準備										
第2回	保育実習事前指導・身だしなみチェック										
第3回	漢字練習・文章例・敬語について										

第4回	保育実習簿の書き方
第5回	子どもの見方 (DVD)
第6回	施設長の話
第7回	子どもの見方 (DVD)
第8回	保育実習事前指導・細菌検査等
第9回	実習計画の立案
第10回	部分実習実践
第11回	部分実習実践
第12回	子どもの見方 (DVD)
第13回	実習中のマナー指導
第14回	保育実習について (DVD)
第15回	実習後にすること